

謹賀新年

昨年中賜りましたご厚情に
厚く感謝申し上げますとともに
本年も変わらぬご支援のほど
宜しくお願い申し上げます。

部員一同



十日恵比寿大祭で有名な與賀(与賀)神社

佐賀地本 ニュース

平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第4号 平成30年1月1日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部
募集課広報室
電話 0952-24-2291

湯浅西部方面総監の初度視察受け

佐賀地本は、12月8日(金)、西部方面総監湯浅陸将の初度視察を受けました。

西部方面総監は、九州・沖縄地方の防衛・警備を担当する陸上自衛隊西部方面隊の指揮官であり、その総監を補佐する司令部機能として、熊本市に西部方面総監部が所在しています。

本視察は、佐賀地本の現状を確認して頂くため、会議室において、現在の各種



西部方面総監(写真中央)との懇談

状況を報告するとともに、庁舎内外の巡視及び幹部との懇談を行いました。

会食の際には、地本部員が点てた抹茶とともに、佐賀の銘菓である佐賀錦と小城羊羹をご賞味頂きました。

佐賀地本は、西部方面総監のご期待に応えるよう着実に任務を遂行し、今後も佐賀県の方々や防衛省・自衛隊の架け橋として活動して参ります。



見送りを受ける西部方面総監

佐賀地本にサンタクロース現わる

佐賀地本は、12月15日(金)、県内の有識者の方々と恒例の「茶がゆ会」を行いました。

茶がゆ会は、質素節約を奨励した佐賀藩の茶がゆを起源とし、質素な茶がゆを食した後、輪番制による卓話を行い、各種の情報・意見交換を行うもので、昭和40年から52年間継続して行っています。

茶がゆ会は、毎月1回、行っており、会員である県知事にもお越し頂いており



参加者にプレゼントを配るサンタクロース

ます。

当日は、クリスマス前で、雰囲気だすために、クリスマスソングや地本部員が扮したサンタクロースが登場し、参加者の方々にプレゼントを配りました。

参加者の方々は、思わぬ演出に笑顔を浮かべておられ喜んで頂けたようでした。

佐賀地本は、この伝統ある茶がゆ会を継承し、有識者の方々への情報発信や相互理解に、引き続き努めて参ります。



参加者全員での記念撮影

熱か風

退職自衛官の 援護状況について

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

佐賀地方協力本部援護課には、「佐賀地域援護センター(センター)長は、援護課長(兼務)」があり、佐賀県全域で、再就職先の企業様を担当する「佐賀・日達原センター」及び全国の部隊等から退職後に、佐賀県で再就職を希望する隊員を担当する「日達原駐屯地援護室」により構成されております。

昨年度の退職隊員のうち定年制は23名、任期制は18名であり、全員が再就職しました。

再就職先の業種は、事務・会計、保安・警備、操縦手、専門技術、医療福祉等です。

平成29年度も残り3カ月となりましたが、佐賀県自衛隊退職者就職援護協議会及び県内所在の企業主等の皆様から退職自衛官の有用性に対する評価を頂き、昨年12月までの就職隊員のうち、定年制は26名全員の採用・内定が決まっております。

御礼申し上げます。

本年も、佐賀地本の援護マン達が寒さに負けず、新春から佐賀県内の各地を訪問しておりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

小城市で防衛講話「この旗の国を護る」

佐賀地本は、12月17日(日)、小城市牛津公民館において、藤木卓一郎県議からの依頼により、国外情勢や災害派遣活動を主とした防衛講話を行い、あわせて陸海空自衛隊の豆知識や意外な自衛隊の装備品等についての紹介を行いました。

本講演では、先ず厳しさを増す国外情勢及び弾道ミサイル対処の仕組みを説明した後、平成29年7月九州



地本長による防衛講話

北部豪雨に係る災害派遣活動の状況を紹介しました。

その後、日本の歴史を振り返り、先人がこれまで3回の外国からの侵略に立ち向かい「時代の責任」を果たしたことにより、現在の美しい日本を護ってきたこと、これからは自衛隊が「最後の砦」として、決して諦めることなく、この美しい日本を護り続けることを誓い講演を終りました。



自衛官募集コーナーでの広報活動

平和を守り、未来を創る自衛官を目指して

佐賀地本は、12月2日(土)、日達原駐屯地において、平成29年度第5回自衛官候補生(男子)及び第3回自衛官候補生(女子)採用試験を行いました。

本試験は、2、3年を1任期(2任期目以降は、2年)として勤務する任期制自衛官を採用するものです。

任期間は、自衛官として体力・気力を充実させ、必要な資格を取得することができ、任期満了後は、希望



受付中の受験生

する業種へ再就職したり、また、引き続き、自衛官として勤務することもできます。

受験者は、筆記試験、口述試験及び身体検査に最後まで真剣な表情で取り組んでいました。

佐賀地本は、平成30年1月27日(土)及び3月3日(土)に自衛官候補生採用試験を行う予定であり、今後も募集・採用業務に全力で取り組んで参ります。



実施要領の説明を聞く受験生



援護課長
防衛事務官 重森正弘

唐津 加唐島・小川島で募集広報

唐津出張所は、10月6日（金）及び20日（金）、唐津市加唐島と小川島において、同島に所在する小中学校の教諭に陸上自衛隊高等工科学校の説明を行いました。

唐津地区には、大小七つの有人離島があり、その中で、小中学校がある島が三島あり、今回は、その内の二島を訪問しました。

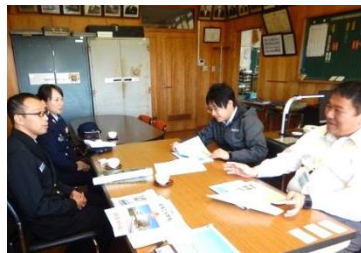
加唐島には、136人の方が生活され、加唐小中学



加唐島全景



小川島全景



小川小中学校における教諭への説明

校には10名の生徒が在籍し、小川島には、363人の方が生活され、小川小中学校には18名の生徒が在籍しています。

両校の教諭には、募集制度の説明を熱心に聞いて頂き、感激を胸に島を後にしました。

唐津出張所は、今後も離島を含めた各地で、積極的に募集広報活動を行って参ります。

鳥栖 小倉駐屯地記念行事の研修に同行

鳥栖地域事務所は、12月3日（日）、小倉駐屯地創立61周年記念行事において、吉野ヶ里防衛協会及び吉野ヶ里自衛隊家族会の研修を同行支援しました。

当日は、晴天に恵まれ、会場は、多数の来場者で賑わっていました。

研修された自衛隊家族会の方は、展示された戦車や車両を興味深く見学し、盛んに写真に収めていました。また、模擬戦闘訓練の展



観閲行進を見学する防衛協会及び家族会会員の方々

示の際には、迫撃砲の大きな発射音が響き、その迫力に驚かれました。

模擬戦闘訓練の展示を見た防衛協会の方からは、「良く訓練されていることがわかりました。」「精強な自衛隊の姿を見て、頼もしく感じました。」「との感想が聞かれました。」

鳥栖地域事務所は、今後も各種行事を通じて、自衛隊の広報活動を行って参ります。



迫力ある模擬戦闘訓練の展示

永年の勤務を称えて

佐賀地本は、11月24日（金）から11月28日（火）までの間、目達原駐屯地において、第4特科連隊（久留米）が担任する予備自衛官5日間招集訓練に参加する予備自衛官の受入れ等を支援しました。

今回の訓練では、最終の任期満了を迎える10名の方と、予備自衛官として、永年勤務された方に対して、これまでの勤務を称えて、表彰状の贈呈を行いました。

佐賀地本は、今後も予備自衛官が安心して出頭できる環境を整えて参ります。



永年の勤務を称えての記念撮影

平和を守り、未来を創る

陸・海・空自衛官候補生募集

入隊と同時に「自衛官候補生」に任命され、3か月後に2等陸・海・空士（任期制自衛官）に任用されます。
■2等陸・海・空士任用後は、陸上自衛隊は1年9か月、海上・航空自衛隊は2年9か月の任期制コースとなります。

自衛隊はあなたの能力を必ず活かせる場所

さまざまな国家資格取得のチャンスがある



第6師団司令部付隊 管理小隊 1等陸士 照井 真美



中部航空警戒管制団 中部防空管制群 警戒通信隊 1等空士 水上 澪太

一番のやりがいみんなが喜んでくれること



龍山航空基地隊 厚生隊 給養班 海士長 川田 愛

母子家庭で、母の苦勞を見て育ったため「大切な人を守る強い人間になりたい」と強く思うようになりました。責任力や精神力も身につく自衛隊が適職だと思い入隊しました。現在私は所属している管理小隊で衣・食・住の支援や管理を行い、隊員の任務のサポートも行っています。自衛隊の職種は多岐にわたるため、あなたが輝く職種が必ずあります。国や国民のためにできることをしたい人は是非自衛隊へ来てください。

自衛隊が災害派遣で活躍する姿をテレビや新聞で見て、「自分も人のためになる仕事したい」と思い入隊を決めました。任期制自衛官は任期に応じて任期満了退職金を受け取れます。さらに、さまざまな国家資格を取る機会があるのも魅力です。現在は、電波や通信のやり取りを通して日本の領空を守るのが主な任務です。常に「自分たちがいなければ日本の空は守れない」という責任感を持って取り組んでいます。



詳細につきましては、ホームページをご覧になるか、最寄りの地域事務所等へお問い合わせ下さい。

武雄 体験搭乗で自衛隊をPR

武雄地域事務所は、12月2日（土）、目達原駐屯地で行われた輸送ヘリコプター「CH-47J」による体験搭乗への参加者に行しました。

当日は、搭乗前に参加者に対して、災害派遣時におけるヘリコプターの活動状況等について説明が行われ、ヘリコプターの有用性及び必要性について理解を深めて頂きました。



ヘリコプターの前で記念撮影

引き続き、約20分の体験搭乗を終えた参加者からは、「ヘリコプターが、重要な装備であることが理解できました。」「との感想や、「来年、自衛隊を受験してみようと思います。」「との嬉しい声も聞かれました。

武雄地域事務所は、今後もヘリコプター体験搭乗や各種イベントを通じて、自衛隊の広報活動を行って参ります。

佐賀 築城基地航空祭の研修に同行

佐賀募集案内所は、11月26日（日）、築城基地で行われた航空祭において、佐賀市自衛隊家族会の研修を同行支援しました。

当日は、ブルーインパルスによる飛行展示が行われ、多くの来場者で賑わっていました。

基地内では、F-15JやF-2戦闘機等の装備品展示が行われ、来場者の方々が興味深く見学する姿が見られました。



F-2戦闘機の地上展示を見学する家族会会員の方々



T-4ブルーインパルスによる飛行展示

お待ちかねのT-4ブルーインパルスによる飛行展示が始まると、白煙を出しながらの糸乱れめ飛行に対して、来場者から大きな歓声が上がりました。

展示飛行を見た自衛隊家族会の方からは「とても感動しました。」「との声が多く聞かれました。

佐賀募集案内所は、今後も各種行事を通じて、自衛隊の広報活動を行って参ります。

採用案内

募集種目	応募資格(学歴・年齢)	受付期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満の方	年間を通じて 行っております。	受付時にお知らせします。
		※女子については、お問い合わせ下さい。	
防衛大学校学生 一般(後期)	高卒(見込者を含む) 21歳未満の方	30年1月20日 ~26日	1次試験 30年2月17日

守りたいものがある。
その気持ちがあれば。
あなたも、きっと。

守りたいものを、守れる人に。

陸海空自衛官募集